

## News Release

2020年12月25日  
チューリッヒ保険会社

新型コロナウイルス感染予防のため職場の忘年会を自粛し  
会費補助金を長崎市社会福祉協議会へ寄付  
社員の安全確保と共に長崎の地域コミュニティへの貢献を推進

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申しあげますとともに、罹患された皆さまとご家族および関係者の皆さまに心よりお見舞い申しあげます。また、医療現場をはじめ、治療や感染拡大防止の最前線でご尽力されている皆さまに深く感謝と敬意を表します。

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、新型コロナウイルス感染症予防のため、例年行われていた職場の忘年会を自粛し、社員に付与していた会費補助金を、長崎市社会福祉協議会へ寄付させていただくことにいたしました。チューリッヒ・インシュランス・グループの財団法人 Z チューリッヒ基金<sup>\*</sup>(所在地:スイス チューリッヒ市)からも同額がマッチングされ、合計 268 万円を寄付します。

当社は新型コロナウイルス感染症や台風などの緊急時にコールセンターの在宅勤務への切り替えを実行し、社員の健康、安全を守ると共に、緊急時であってもお客さまへ変わらぬサービスをご提供すること、そして地域コミュニティへの貢献を重視しています。新型コロナウイルス感染症対策としては、12月より、PCR検査キットを長崎オフィスに備蓄し、申請要件に該当する社員への無料提供を開始しました。これにより無症状感染者による感染拡大防止を狙います。

当社は2015年2月に長崎市にオフィスを開設して以来、毎年新卒採用を積極的に行ってまいりました。また2016年より毎年、「地域の将来を担い支える若者の人材育成支援プロジェクト～奨学金返済アシストと県立大学の充実～」への寄付を行っています。さらに若者の地元での雇用促進のため、今年新たに、当社長崎オフィスの新卒入社社員を対象に奨学金返済支援制度を新設しました。

今後も雇用や社会貢献活動など、さまざまな方法で、長崎県の活性化に貢献してまいります。

■長崎県および長崎市における支援と寄付

- 長崎県の若者の人材育成を推進する「奨学金返済アシスト事業」を支援  
<https://www.zurich.co.jp/aboutus/news/release/2016/0620/> (2016/6/20)  
<https://www.pref.nagasaki.jp/press-contents/459681/>
- 長崎オフィス新卒入社社員を対象に奨学金返済支援制度を新設、県内の若者の雇用促進、定着を支援  
<https://www.zurich.co.jp/aboutus/news/release/2020/0427/> (2020/4/27)
- 長崎市長崎稲佐山スロープカー整備事業への寄付  
<https://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/130000/138000/p029737.html>
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策として「つなぐBANK」への支援  
<https://www.zurich.co.jp/aboutus/news/release/2020/0702/> (2020/7/2)

※ Z チューリッヒ基金(Z Zurich Foundation)は、チューリッヒ・インシュランス・グループ傘下の各社が出資する財団法人で、支援が必要な地域・コミュニティに対する資金援助や支援活動の推進に取り組んでいます。

【チューリッヒ保険会社 長崎オフィスについて】

長崎オフィスは当社の新たな拠点として、2015年2月、長崎市内に開設されました。またさらなる業務拡大のため、2018年2月、出島町のクレインハーバー長崎ビルにオフィスを移転しました。当社は長崎オフィスを事業の成長を牽引する重要な拠点として位置づけ、基本理念である「ケア」の精神と「イノベーション」の発想に基づき、お客さまの期待を上回るサービスの提供に努めています。

所在地：長崎県長崎市出島町1-41 クレインハーバー長崎ビル6F

業務内容：① 自動車保険の契約手続きおよび契約内容変更など保全手続きに関する業務

② 自動車保険の事故受付、保険金の査定・支払いなど

③ 銀行やカード会社など提携先企業の顧客向け傷害保険、医療保険に関する電話対応

新卒採用実績 2015年度～2020年度合計 124名（2021年度約20名予定）